

バイオエンジニアリング研究会

小委員会「バイオエンジニアリングにおけるオミックス解析技術」講演会 バイオ医薬品におけるNext Generation Sequencing (NGS)を用いた外来性病原体の検出と品質特性の評価

開催日時：2023年6月22日（木）14時～15時30分

セミナー形式：MS-Teams（定員500名）

主催：(一財)バイオインダストリー協会

協賛：日本生物工学会 後援：日本農芸化学会（いずれも予定）

**オーガナイザー：養王田 正文 氏（東京農工大学大学院 工学研究院
生命機能科学部門 教授
バイオエンジニアリング研究会 副会長
オミックス解析技術小委員会リーダー）**

14:00～14:10

はじめに

**養王田 正文 氏（東京農工大学大学院 工学研究院 生命機能科学部門 教授
バイオエンジニアリング研究会 副会長、
オミックス解析技術小委員会リーダー）**

14:10～14:55

**NGS for Adventitious Agent Detection and Critical Quality
Attribute Assessment: Considerations and Outcomes
Dr. Thomas Hartsch, Ph.D., Head of Genedata Selector Business
Unit, Genedata AG（45分、英語による講演）**

安全で効果的なバイオ医薬品を迅速に提供するには、重要品質特性（CQA）のモニタリングが重要です。次世代シーケンス（NGS）は、高速かつ高感度、バイアスがかからないという性質により、外来性感染性物質の検出とCQA特定の革新的な手段として用いられ始めています。Genedata Selector®は、ワクチンや抗体、先端医療医薬品（ATMP）の開発と製造を効率化するEnd-to-Endエンタープライズソリューションとして、NGSを用いたアッセイの自動化および標準化に貢献します。

14:55～15:25 質疑応答、討論（30分）

15:25～15:30

**おわりに 下廣 英樹氏（ジーンデータ株式会社 代表取締役、オミックス解析技術
小委員会サブリーダー）**

参加費無料、公開

MS-Teams参加：JBAホームページよりお申し込みください。

締切：2023年6月20日（火）

**お問合せ：(一財)バイオインダストリー協会
（担当：橋本、矢田、岸本）**